

読書会のご案内

『アグロエコロジー 持続可能なフードシステムの生態学』 (スティーブ・グリースマン著／農文協)を読む

いま、気候変動や生物多様性の危機、農村の衰退など、「食」と「農」をめぐる課題が複雑に絡み合っています。こうしたなか、農業と生態系、社会、文化をつなぎ直す実践、科学、運動として注目されているのが「アグロエコロジー」です。

本読書会では、アグロエコロジー研究の第一人者であるスティーブ・グリースマンによる包括的かつ実践的な著書『アグロエコロジー 持続可能なフードシステムの生態学』（農文協、2024 年刊）をじっくり読み解いていきます。

農業関係者だけでなく、環境問題、食の未来、地域づくりに関心のある方、どなたでも歓迎します。

【日時】5月30日（金）にまず、キックオフセミナーを行います。6月13日（金）より、毎月2回（全12回予定）

【時間】19:30～21:00

【会場】オンライン

【課題図書】スティーブ・グリースマン著『アグロエコロジー 持続可能なフードシステムの生態学』（農文協）

※事前に各自ご用意ください

【参加費】無料

【申込方法】以下のフォームにてお申し込みください

[参加申込フォーム] <https://forms.gle/4AFaUKLQBdiEancf9>

読書会で扱う主なテーマ（予定）：

- ・ アグロエコロジーとは何か？理論と実践
- ・ フードシステムと社会構造の変革
- ・ 生態学的原則に基づく農業設計
- ・ 地域の知と農民主体のアプローチ
- ・ 日本における可能性と課題

本を通じて、多様な立場・視点と出会いながら、私たちのフードシステムの未来をともに考えてみませんか？
みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

ご質問、ご提案などあれば、小林舞（kobayashi.mai.6t@kyoto-u.ac.jp）までご連絡ください。

主催：西日本アグロエコロジー協会